

大河内地区は、昨年の台風14号で上椎葉地区との主要道路が寸断され、現在も迂回路を通行せざるをえません。昨年度は視察研修や外部講師を招いての研修が行えなくなるなど、PTA 及び家庭教育学級の活動も大きな制限を受けました。そのような状況の中で、工夫しながら活動に取り組んできました。

大河内小学校 PTA の取組

鯉のぼり設置

4月。子どもたちのたくましい成長を願って、学校前の一ツ瀬川に鯉のぼりを設置しました。転任してこられた先生方との初の協働作業です。



親子体力テスト

5月。日曜参観の日に恒例の「親子体力テスト」を実施しました。かけっこ競走では我が子の成長を実感することができました。



親子発汗作業

8月末。2学期の始まりに備えて、親子で奉仕作業をしました。子どもたちは草取りやグラウンド整備など、自分たちでできる仕事に取り組みました。



大河内小学校家庭教育学級の取組

学校保健委員会

7月。台風で道路が寸断されて以来1年ぶりに、延岡市から講師を招いて学校保健委員会を実施することができました。「子どものほめ方・しかり方」というテーマで、有意義な意見交換をすることができました。



製作体験

1月。道路状況が厳しく講師を招くことができなかったため、ネットを通じて解説を見聞きしながら、レーザークラフトを製作しました。

学習発表会

2月末。学習発表会で「明日があるさ」の合奏を発表しました。1月のはじめから、子どもたちが陸上のスポーツ少年団でがんばっている間に、保護者は演奏の練習を重ねました。年に一度の恒例の大舞台上、親もががんばる姿を子どもたちに見せることができました。

